

## パイプの高低差変更に対応

柱端部のホゾパイプの高低差変更に対応しました。

ボルト等との干渉回避のためにホゾパイプのレベルを変更する際に、属性・属連で変更できるようになったため、レベルごとにマスターを作成する必要がなくなりました。

